

令和8年度 園経営計画 足立区立元宿こども園

園長 石川 千恵子

1 園の経営目標

- (1) 「たくましいこども」「やさしいこども」「かんがえるこども」の達成をめざして、全職員がチームとなり、主体的に遊びや生活に取り組む子どもを育む。
- (2) 子どもの健やかな成長のために、子どもと共に保護者と共に育ち合い育て合う『共育』を進め、地域の方の協力も得ながら、笑顔溢れるこども園をめざす。
- (3) 職員それぞれが専門性を発揮しながら教育・保育に当たり、こども園が子どもたち一人一人にとってふさわしい生活の場となるようにする。

2 園の現状

- (1) 子どもの幸せのために、一人一人に応じて丁寧に関わり、子どもとの対話を大切にした教育・保育を展開していくよう努めるとともに、研修等を活用して職員の資質向上を図っている。
- (2) 職員と保護者、地域が連携を図りながら、ミカン狩りや餅つきなど季節の行事や活動に取り組み、子どもが豊かな体験をできるようにしている。
- (3) 遊戯室が無い場合、行事や面談等実施のための場を確保する工夫をして取り組んでいる。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	子どもの好奇心や探求心を育む。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 身近な自然に親しめる環境を作る。	ア 数種類の土や様々な大きさ、形のプランターなどを用意し、遊びや栽培を通して探求したくなる園庭環境を作る。
(2) 野菜の栽培収穫や植物の栽培体験を取り入れる。	ア 野菜や植物の生長の面白さや不思議さを感じられるように年間を通して栽培収穫を行う。
(3) 地域とのつながりを大切に、遊びや生活を豊かにする。	ア 地域の方の協力を得て、ミカン狩りや餅つき、花の栽培などを季節ごとに行う。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	豊かな感性と表現力を育む。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 自由に表現できる環境を作る。	ア 様々な素材を用意し、製作・描画コーナーを作る。 イ 子どもの作品の展示を工夫し、互いの表現を認め合う喜びを感じられるようにする。
(2) 絵本や話に親しむ機会を増やす。	ア 選書や置き方の工夫、絵本給食の実施をする。 イ ボランティアによるお話会や講演会を年4回行う。
(3) 音楽に親しむ機会を増やす。	ア 廊下の楽器コーナーを充実させる。 イ 保育者や子どもによるミニコンサートを年2回行う。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	楽しく体を動かして運動能力を高める。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 思わず体を動かしたくなる環境を作る。	ア 幼児期に身につけたい36の動作を踏まえた遊び環境を風呂マットやゴムなど身近な素材を利用しながら作る。 イ 子どもの姿に合わせて遊びの設定を変化させていく。
(2) 意図的に運動遊びを取り入れる。	ア 鬼ごっこやリズム遊び、ドッジボールなどを取り入れ、体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるようにする。